

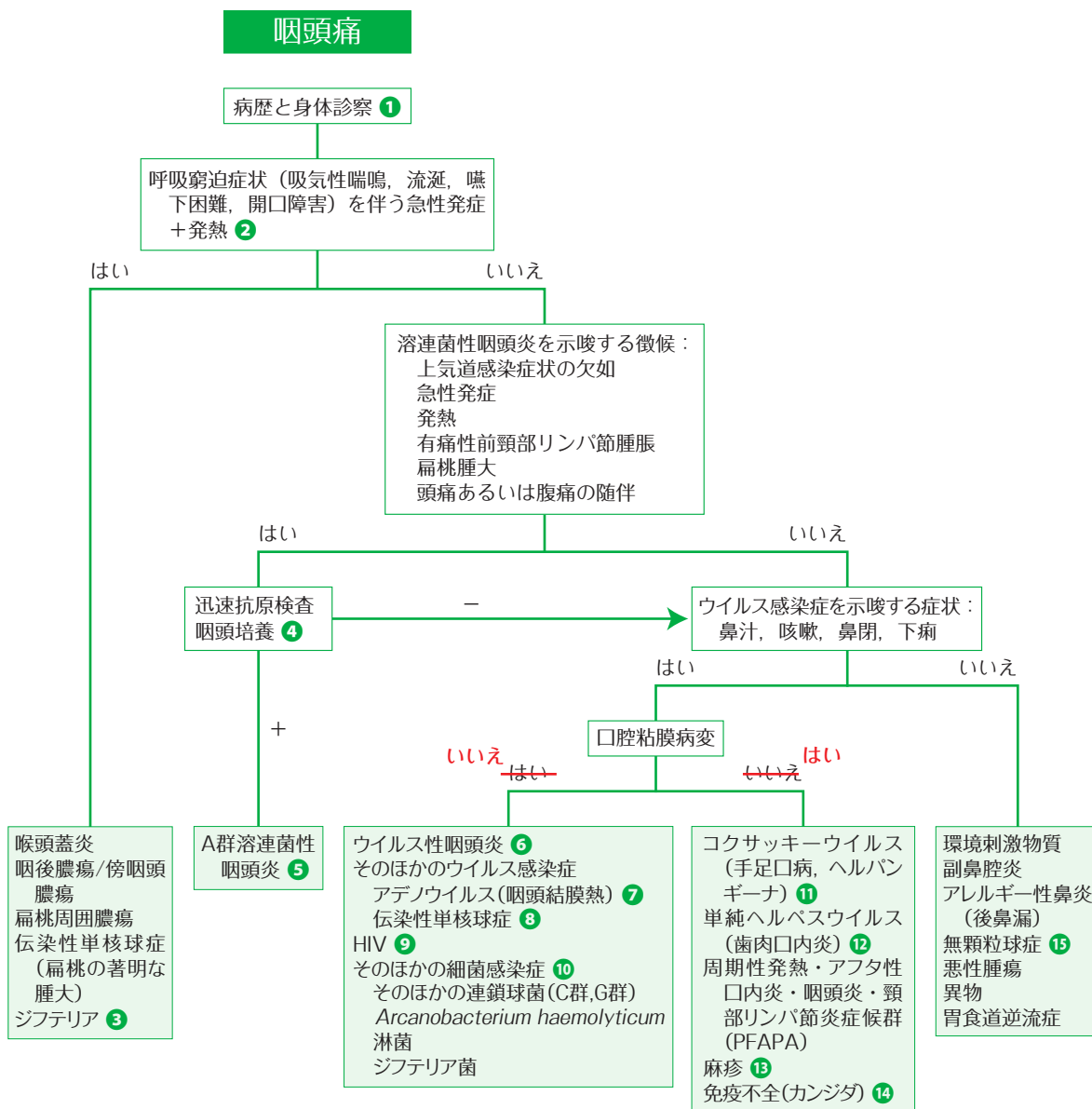
Part 1 Head, Neck, Eyes 頭部, 頸部, 眼

chapter 3 SORE THROAT

咽頭痛

咽頭痛の原因は、そのほとんどが良好な経過で自然軽快するウイルス性疾患である。担当医は常にA群β溶血性連鎖球菌 (*Streptococcus pyogenes* : A群溶連菌) 感染症の可能性を検討すべきであり、重篤な合併症^{*1}の恐れがあるためその鑑別と治療は重要である。通常と異なるもしくは遷延する症状がみられたときに、ほかの低頻度の疾患を考慮すべきである。

(訳者注釈) ^{*1} リウマチ熱, 溶連菌感染後急性糸球体腎炎



Nelson Textbook of Pediatrics, 19e. Chapters 176, 180, 238, 242, 244, 246, 254, 373
ネルソン小児科学 原著 第19版. 176章, 180章, 238章, 242章, 244章, 246章, 254章, 373章
Nelsons Essentials, 6e. Chapter 103